

2009 グッドデザイン賞 受賞

- 谷中の家 再生プロジェクト -











リビング

"サステナブル"な環境を創る

サステナブル住宅という考え方

「サステナブル住宅」とは、持続可能な建築物またはそういった建築に関する考え方を言います。躯体・デザイン・間取り等の老朽化は、改修によって有効に改善されます。「新築そっくりさん」は、次世代も、永きにわたって住まい続ける居住スタイルをご提案。住まいの建て替えにおいてスクラップ&ビルドが当たり前となっている現実に、一石を投じます。





狭小敷地住宅の問題点を解決

狭小敷地に建つ住宅でありながら、3世代の 家族が同時に集えるような空間の余裕づくり に留意。前家屋の躯体部材を最大限再利 用しつつ、吹抜け、リビングや屋上庭園など、 広く開放的で融通性の高い間取りを実現し ました。住宅再生においても十分に現代的 で魅力的な住空間を実現できることをご提 案しています。







機能とデザインの両立

建物そのもののサステナビリティーに、付加価値を与える

地震大国、日本では家屋の耐震強度を増すことは、住宅再生において必要不可欠です。機能一辺になりがちな構造部材にプラスアルファの要素を加えることで、建物そのもののサステナビリティーに、生活の潤いを盛り込みました。

地域環境への配慮

場の雰囲気を生み出し、サステナブルな好ましい地域環境を作る

人々の営みの記憶を尊重しつつ、現代的なスタイルに、生活をリフレッシュする。 町並みを破壊せず、やわらかい光と植栽によって雰囲気を醸し出す建物の 外観デザインは地域環境のサステナビリティーを体現していいます。

健康的な生活

健康的に住み続けること。高い生活の質を維持するということ

カビの発生と静電気を防ぎ、ホコリを寄せ付けない清潔な壁。漆喰の上質な味わいと優れた機能は、居住者が健康的に住み続けられる、生活の質のサステナビリティーです。通常高価な漆喰を、独自に開発した施工技術で、リーズナブルにご提供することが実現しました。